

これまで、「歌と踊りが入り、娯楽要素が満載」というのが特徴だったインド映画は、経済発展以降様々な面で変貌を遂げつつあります。歌と踊りのシーンは少なくなり、社会性のあるテーマを持つ作品が増えてきているほか、最近ハリウッド映画かと思まごう作品も出現しています。この変化の背景にあるものは何なのか、またこの変化は大衆に支持されているのか—ハリウッド映画(ムンバイで作られるヒンディー語映画)を素材に、過渡期にあるインド映画の実状をお伝えします。



講師:松岡環(まつおか たまき)



1949年生まれ。大阪外大(現大阪大)でヒンディー語を学び、1976年よりインド映画の研究と紹介を開始。インド映画祭開催のほか、国際交流基金等に協力してインド映画の上映に力を注ぐ。現在は広くアジア映画全般を研究の対象にしており、麗澤大・専修大・慶應大・国士舘大等の非常勤講師としてアジア映画に関する講義を担当している。また、1978年より友人3人と月刊情報誌「インド通信」を発行。著書に『アジア・映画の都 香港～インド・ムービーロード』(1997)、『レスリー・チャンの香港』(2008)など。『ムトゥ 踊るマハラジャ』、『恋する輪廻 オーム・シャンティ・オーム』、『きっと、うまくいく』等、インド映画の字幕も多数担当している。

主催 公益財団法人 国際仏教興隆協会

〒153-0061 東京都目黒区中目黒5-24-53

TEL03-3711-7608 FAX03-3711-7673 e-mail: jimukyoku@ibba.jp

<http://www.ibba.jp/>

公益財団法人 国際仏教興隆協会は、インド・ブダガヤに於いて日本寺の運営ならびに敷地内において無料保育施設「菩提樹学園」、無料医療施設「光明治療院」等の宗教福祉事業を実施しています。

参加お申し込みについて

《fax・郵送にて》

下記の申込書をご利用の上お申し込み承ります。

《webサイトにて》<http://www.ibba.jp/>よりお申し込み承ります。

インド 日本寺

検索

尚、会場の座席数に限りがございますので定員になり次第締め切らせていただきます。

会場のご案内

- <会場> 梅窓院祖師堂
- <住所> 東京都港区南青山2丁目26-38
- <交通> 地下鉄銀座線外苑前駅下車
1a出口 徒歩1分



※駐車場はございません。

※この行事に関して会場への直接電話問い合わせはご遠慮ください。

FAX送信票兼参加申込書FAX03-3711-7673

参加人数 名 所属団体、会社名等

御芳名

※複数でご参加の場合の同伴者の御芳名もご記入ください

御住所 〒

TEL:

FAX:

e-mail:

通信欄: